

予 算 要 求 資 料

令和3年度6月補正予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 **新** ヘルスケア産業関連設備等導入支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 新産業・エネルギー振興課 成長産業係 電話番号：058-272-1111 (内 2935)

E-mail：c11353@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 300,000 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附 金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	300,000	0	0	0	0	0	0	0	300,000
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県は、自動車や航空機、地場産業等の分野で培った高度なモノづくり技術を有する県内モノづくり企業等を対象に「ヘルスケア (医療福祉機器)」等の成長産業分野への新規参入・事業拡大の促進を図っている。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業の自粛や規模縮小等を強いられ、業績拡大の機会を失い、業績悪化や不安が増している。また、新型コロナウイルスのまん延により、新型コロナウイルスと闘う (避ける) ため、多くの人々が、これまでに体験しない日常生活を不便に感じている。

(2) 事業内容

新型コロナウイルス感染症と共生する新しい日常を快適に過ごせるような、医療・福祉・健康分野のニーズを把握・課題解決に向けた新たな需要に対応するヘルスケア産業製品等の生産設備・分析・評価機器あるいは既存設備に IoT 等のシステム開発を付加することにより生産効率化を図るシステム等を導入する県内モノづくり企業等を支援する。

【補助制度の概要】

- ・補助対象者 優れたモノづくり技術を持ち、県内に本社又は事業所等がある企業等
- ・補助要件 令和3年度中に新たな生産設備・分析・評価機器等を取
得あるいは生産効率化を図るシステムを付加するもの
ヘルスケア産業製品等の新たな製造・取組み
- ・投資要件 生産設備・分析・評価機器・システム等投資額
2,000千円以上（大企業10,000千円以上）
- ・補助限度額 50,000千円
- ・補助率 2/3以内（大企業は1/2以内）
（国補助がある場合は、自己負担額の2/3以内）

（3）県負担・補助率の考え方

「岐阜県成長・雇用戦略」に位置付けた、成長産業分野における企業支援事業であり、積極的に推進する必要がある。

（4）類似事業の有無

サプライチェーン対策等生産設備導入事業費補助金

部材・素材等の国内生産への切り替え等に対応するため、新たに生産設備を導入する企業に対し、その経費の一部を補助する

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額（千円）	備 考
負担金、 補助金及 び交付金	300,000	県内企業等の生産設備・分析・評価機器等導入への補助 50,000千円×6件
合計	300,000	

決定額の考え方

ニーズが不明確なため、計上を見送ります。

4 参考事項

（1）各種計画での位置づけ

県では、「岐阜県成長・雇用戦略」において「医療福祉機器分野」を成長産業分野に位置付けており、重点的に支援を図ることとしている。

（2）国・他県の状況

令和3年度国予算にてポストコロナ・ウィズコロナの時代の経済社会の変化に対応するため、中小企業等の思い切った事業再構築を支援。

- ・補助対象：建物・設備
- ・補助率：2/3（中小企業）

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

補助事業名	ヘルスケア産業関連設備等導入支援事業費補助金
補助事業者（団体）	県内モノづくり企業等 （理由）新型コロナウイルスの影響から、県経済の早期回復を目指すため
補助事業の概要	（目的）新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績拡大の機会を失い、業績悪化や不安が増している中、新しい日常を快適に過ごせるような、医療・福祉・健康分野のニーズを把握し、課題解決に向けたヘルスケア産業の創出を図る。 （内容）県内モノづくり企業等の生産設備・分析・評価機器等の投資に対して補助する。
補助率・補助単価等	定額・ 定率 ・その他（例：人件費相当額） （内容）生産設備・分析・評価機器・システム等の投資額の3分の2以内 （理由）新たなヘルスケア産業の創出に対し予算の範囲内での支援（類似国補助制度を参考）
補助効果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績拡大の機会を失い、業績悪化や不安が増している中、モノづくり企業等の医療・福祉・健康分野への新規参入・事業拡大に向けた機会を提供でき、県内の景気回復や新たな産業構造の転換やビジネス・チャンスを構築できる。
終期の設定	令和3年度（1年間の限度措置）

（事業目標）

- ・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか
医療用機械器具・医療用品製造業製造品出荷額等の増加

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H29年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
医療用機械器具・医療用品製造業製造品出荷額等 [県工業統計調査]	138 億円	148 億円	150.5 億円

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度(要求)
補助金交付実績	千円	千円	千円	698,323千円	(要求額) 300,000千円
指標目標				145.5億円	148億円
指標実績				(推計値)	(推計値)
指標達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %

(前年度の成果)

県内の32の事業者が、ヘルスケア産業製品等の新たな生産設備を導入した。

(今後の課題)

- ・事業が直面する課題や改善が必要な事項
新型コロナウイルス感染症の影響が長引く場合は、翌年度以降の制度存続を検討する必要がある。

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、業績拡大の機会を失い、業績悪化や不安が増している中、医療・福祉・健康分野の関係団体等が抱える課題とモノづくり企業等が得意とする技術等をマッチングし、with コロナ社会での製造業の異業種転換、新たなビジネス・チャンスの創出に向け、県内モノづくり企業等を対象に積極的に支援することは、県として必要不可欠である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(事業の見直し検討)

新型コロナウイルス感染症の影響により、優れたモノづくり技術を持つ県内企業等の経営状況等を考慮し、新たなビジネス・チャンスの創出に向けた更なる支援方法の検討が必要である。

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・廃止

(理由)